こどもニュース＆スポーツ　香川のこどもを応援します　NEWS & SPORTS FOR KIDS

海・山・人　つながり感じて

日本財団が推進する「海と日本プロジェクトinかがわ」の一環として、10月24日と30日に開かれた「かがわseaマスター海の食を守り隊」。隊員に選ばれた県内小学5、6年生計19人がまとめた今回の新聞のテーマは「海と山のつながり」です。

坂出でフィールドワーク

伐採したタケをのこぎりで細かく切断

落ち葉のある所とない所の保水力の違いなどを実験でチェックする隊員たち

森の保水力を観察

「山は緑のダム」に納得

隊員たちは30日、坂出市の五色台でフィールドワークなどを行いました。山の木々がつくった土などの栄養分が水の流れで海にたどりつくことを学習した後、山に入って土の状態を観察。踏み固められた地面は保水力がほとんどないのに比べ、落ち葉が堆積した土には驚くほど多くの水が染み込み、流れ出る水が澄んでいることを確認しました。

香川県大の担当者が、山の木々の伐採が進みすぎると、雨が降ったときに土砂や濁った水が一気に海に流れ出て、周辺で海藻や魚が取れなくなった事例を紹介。隊員たちは、森林が豪雨などの際、水の流出量を調整する「緑のダム」になっていることに強い関心を示しました。

山中では、人が歩いて踏み固められた地面と、木々の真下で落ち葉が積もっている場所に水を流し、それぞれどの程度の保水力があるかを観察。落ち葉の層を通った水は澄んでいて栄養分も多く、川を通じてゆっくりと海に流れていくことで、海の生き物を養っていることが分かりました。

山の手入れが減ってきたことで、木々の成長に悪影響を与える竹林が広がっていることも学習。のこぎりを使って余分なタケを伐採し、細かく切り分けるなどして心地よい汗を流しました。

かがわｓｅａマスター 海の食を守り隊に参加して

◆小松亜弥理さん（栗林小５年）イリコ加工場の見学と伊吹島の散歩がおもしろかったです。イリコづくしのランチやうどんはおいしかったです。

◆越智康晴さん（滝宮小５年）プランクトン採取がおもしろかったです。船に乗って特殊な道具を使いました。みんなと仲良く協力できました。

◆濱崎美紅さん（大野小５年）海の環境を守るためには森林を大切にし、ごみをきちんと捨てることが欠かせません。海ごみは拾っていきます。

◆山本篤志さん（林田小５年）伊吹島周辺の海のプランクトンは予想以上に多種多様でした。きれいな海を守るために自分の生活を見直します。

◆菊池記来さん（さぬき北小６年）海ごみのほか、軽石も漂流しているので魚への影響が心配です。海を守るために自分にできることをします。

◆藤本尚慧さん（善通寺東部小６年）イリコの鮮度を保つため、たくさんの工夫があることを知りました。森と海のつながりも勉強になりました。

◆武田結菜さん（新番丁小５年）伊吹島のイリコを守るため、漁師さんは網目を大きくしたり、漁を遅らせるなど工夫していることを勉強しました。

◆山本悠斗さん（弦打小６年）ごみを捨ててしまうと海まで流れ着いてしまうことを学びました。海を守るために、きちんとごみ箱に捨てます。

◆城本隆光さん（善通寺中央小５年）森林が海を守っていることを学びました。自分たちで海を良くも悪くもできます。守る活動をしたいです。

◆上村藍子さん（下高瀬小６年）海がきれいで漁場と加工場が近いことが伊吹島のイリコのおいしさの秘密。海の環境の大切さも分かりました。

◆伊賀怜奈さん（付属坂出小６年）イリコ加工場の見学やプランクトンの観察、ふりかけ作りなど貴重な体験ばかりでした。楽しく学べました。

「人間の生活が海に影響」「漁師さんの工夫知った」

◆塩田悠乃さん（太田小５年）イリコなどの入ったふりかけ作りが印象に残っています。すり鉢を使って粉にするところが特に楽しかったです。

◆白川虎太朗さん（大野原小６年）ビニール袋やマスクなどの海ごみが、生き物の命を奪っていることを学びました。ごみは捨てずに拾います。

◆山本明毅さん（白方小５年）友だちと協力したタケの伐採や、ふりかけ作りが楽しかったです。タケの器で食べたうどんはおいしかったです。

◆竹本愛彩さん（太田小５年）山と海は密接につながっていることに驚きました。いろいろな具材を入れたふりかけ作りは楽しく、味も最高でした。

◆橋本佳歩さん（羽床小６年）人間の生活から出たビニール袋などのごみが海に流れて問題になっていることを学びました。普段から注意します。

◆安武アレアさん（太田小５年）ふりかけ作りや水質調査、イリコ加工場の見学など全て楽しかったです。友だちが増えたこともよかったです。

◆成瀬謙心さん（国分寺南部小６年）タケの器に入れたうどんや味のバランスを考えて作った独自のふりかけ付きのおにぎりがおいしかったです。

◆山田彩陽さん（岡田小６年）おいしいイリコを作るための工夫や森のおかげで魚が育っていることを学びました。自然に感謝して食事します。

※無断転載、複製及び頒布は禁止します。　（c）四国新聞社